

各種基板の在庫状況

今回は、1年半ぶりに各種基板の在庫状況をお知らせ致します。
 3項のCPU基板は、今年の4月に代替品に切り替わりました。
 また、25項と28項は各々10枚製作をしていますが、使用している部品の入手が困難なので、今後の製作はできなくなる可能性があります。
 そのため、機械のレトロフィットをご検討下さいますよう、よろしくお願い致します。

<在庫状況> 2015年12月15日現在の在庫状況です。

番号	基板の名称	型式	在庫数	該当する制御システム(GCNC)						修理受付
				Z000	Z100	Z200	Z300	3000	5000	
1	CPU基板	3G8B3-M0003	0	●						×
2	CPU基板	3G8B3-M0020	0		●	●	●	●		×
3	CPU基板	PCA-6743F-Q0AZE	4						●	-
4	S-RAM基板	3G8B3-MA00Z		●						×
5	停電検出基板	3G8B3-AT000	1	●						×
6	RS422基板	ZY07-Z05	4	●						×
7	入出力基板	3G8BZ-NM001	0	●	●	●	●	●		×
8	PGインターフェイス基板	ZY07-Z03	5	●	●	●	●	●		×
9	SACON基板	ZY07-306/Z007-144	10	●	●	●	●	●		○
10	PMCON基板	ZY07-305	7	●	●	●	●	●		△
11	A/D変換基板	3G8BZ-NA000	0	●	●	●	●	●		△
12	D/A変換基板	ZY07-Z04	4	●	●	●	●	●		△
13	PCI/F基板	3G8B3-BP000	3	●	●	●	●	●		×
14	コンソール基板	Z007-116, 117, 118	0					●		△
15	割込み基板	3G8BZ-N1010	0					●		×
16	PC286 I/F基板(PC用)	Z007-103	0		●	●	●			×
17	ROM-DISK基板(PC用)	Z007-104	0		●					×
18	KB, CRT信号変換基板(PC用)	Z007-143	0				●			×
19	シートキーパネル	ZY07-100	0	●						×
20	シートキーパネル	Z007-101	2		●	●	●			×
21	シートキーパネル	Z007-102	0					●		×
22	キーボードパネル	Z007-551	0						●	×
23	キーボード I/F基板	ZY08-100	0	●						×
24	キーボード I/F基板	Z007-109	0		●	●	●	●		△
25	DI0256基板	Z007-569	(10)						●	○
26	PIA基板	Z007-506	2						●	×
27	BIA基板	Z007-508	1						●	×
28	AXCON基板	Z007-558	(14)						●	×
29	ジョイント基板	Z007-573	1						●	×
30	I X A P基板	Z008-706	1						●	×

<注意> (1) 各機械の仕様により使われる基板や枚数は異なりますので、実機または機械添付されている電気図面で使用している基板や枚数をご確認願います。
 (2) 番号26, 27は、部品の入手ができず”製造不能”の状態です。
 ▲=修理不能となる場合があります。



新年明けましておめでとうございます。
 昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。本年も皆様にご満足頂けるサービスを提供できるよう、課員一丸頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致します。昨年10月より若手新メンバーが加わりました。メインはメカ担当です。皆様のお役にたてる人材になれるよう、育ててまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、第17号ではパーツ情報、モータ関係の在庫状況、ワンポイントアドバイス、SIG02ご提案を掲載しました。

保全ニュースはセイコーインスツル(株)ホームページで閲覧頂けます。1号から掲示してありますので覗いてみてください。カテゴリは工作機械⇒保守メンテナンスです。
 保全サービス課 増田

コウちゃんのパーツ情報

お客様各位
 保全サービス課営業及びパーツ担当の藤田です。
 明けましておめでとうございます。
 今年もよろしくお願いいたします。
 さてパーツ関係の納期ですが、三菱電機及び山洋電気製のモータ修理(昨年生産中止になった物)についてオフラインの修理となるため時間がかかっています。
 また、1990年頃に使用していました安川製のモータ、アンプ関係の修理が部材切れのためかなり厳しくなっています。計画的に制御関係の載せ替え計画をお願いします。
 ※緊急時は弊社在庫対応含めて少しでも早い設備復帰を目指しますので遠慮なくご連絡ください。

【主要部材の納期】
 1. 日立産機：高周波モーター 3ヶ月程度(高周波スピンドル、ドレッサ等に影響)→最低在庫確保
 2. ボールネジ関係 3ヶ月程度→基本的在庫あります
 3. 三菱製モータ、アンプ関係 3ヶ月程度→基本的に在庫有り
 4. ローカイト関係 3ヶ月程度→基本的に在庫有り
 5. 各種修理関係 2ヶ月～4ヶ月程度(モータ、ドライブ関係)
 6. 高周波スピンドル修理関係 現状大幅に改善いたしました。お急ぎの際はご相談ください。
 (現状アンプ交換で1ヶ月程度ですが、特急対応の場合は機種にもよりますが、1～2週間での対応もしております)
 ※貴社にて設備毎の重要パーツ等在庫するご計画の際はご相談ください。必要があればリスト等ご準備いたします。

保全のお問合わせ先

セイコーインスツル株式会社 精機事業部 工機部 保全サービス課
 所在地 〒270-2222 千葉県松戸市高塚新田563
 電話番号 047-392-7868 FAX番号 047-392-7824
 メカ担当:増田、結束、佐藤(新人) 制御担当:三代川、小林 営業担当:藤田
 緊急連絡先:
 課長 増田 090-2621-1519 営業 藤田 090-8855-8038
 E-MAIL: hitoshi.masuda@sii.co.jp kouji.fujita@sii.co.jp

【重要】 金属フレキの状態確認をお願いします

機械内にあるサーボモーターや電気部品の配線を研削液などの油から保護するために、耐油性や柔軟性に優れた金属フレキの中を通して外部機器と接続しています。

その金属フレキも永年使い続けると徐々に柔軟性が損なわれ、特に可動部に使われている金属フレキでは金属部に負荷がかかり破断することがあります。

最近、金属フレキの破断により、その中の線を切断するトラブルが発生しました。

切断された線が動力線の場合はフレーカーが落ち、また信号線の場合は多種多様な症状となり原因を特定するまでに多大な時間が掛かってしまいます。

【お願い】

(1) 金属フレキが正しく固定されていることをご確認願います。

(2) 金属フレキに亀裂や破断などの異常が無いことをご確認願います。

(3) 金属フレキの柔軟性を保つために、定期的に清掃をして下さい。

なお、破断面で手を負傷する可能性があるため、必ず手袋などで保護してご確認下さい。

【お願い】 サーボモーターを交換するときは！！

山洋電気製のサーボモーターに使われている動力線には特殊なケーブルが使われていますが、その特殊な**ケーブルが入手できなくなりました。**

そのため、修理をご依頼された時に動力線が切断されていた場合は、その時点で修理不能となってしまいます。

そのため、**型式の先頭が「65BM****」で始まるサーボモーター**を交換される時は、動力線を切断せずに取り外して下さいますようお願い致します。

【注意】

(1) サーボモーターには動力用とエンコーダー用の2本のケーブルがありますが、エンコーダー用ケーブルは入手可能です。

(2) 動力用とエンコーダー用のケーブルが判断できない場合は、2本ともに切断しないで下さい。

その他に、【P】で始まる型式のサーボモーターも、今年の3月で生産中止となり、修理対応のみとなりますので、取り扱いにご注意下さい。

来季設備計画についてPOINT！

来季の設備計画及びメンテナンス計画等の提出時期になってきました。

やりたいことはいろいろあるでしょうが、限られた予算の中でいかに生産効率を上げていけるかが腕の見せ所！！

弊社事例をいくつかご紹介いたしますので参考にご検討ください。

1. 主軸台の載せ替え

従来のM主軸からLM主軸に載せ替えて加工範囲を広げられます
ツーリングレイアウト含めてTEパーツの設計もお任せください

2. 高周波スピンドル載せ替え

従来型のMタイプスピンドルからハイパワーのHシリーズもしくはSSPGタイプへの載せ替えを行い加工効率のUP及び環境性能UPを図れます（エア、油等の削減に効果）

3. 各ユニットのオーバーホール（清掃含む）

一見地味ですが一番効果のあるのがユニットのオーバーホールです
・主軸 ・静圧ブロック ・テーブル関係のシリンダ その他諸々
確実に加工精度が向上して安心して生産ができ効率もUPします

その他ご検討が必要な際はお気軽にお声掛けください

SIGOZα及びSIGOZのBタイプご使用のお客様にご提案

偏芯カムレシフロ方式からボールネジレシフロ方式に改造しませんか？

メリット

1. 偏芯量がデータで変更できる。

カバーをはずしての偏芯量調整が不要になります。また、微妙なレシフロストロークの違いもなくなります。したがって段取り替えの時間が短縮できます。

2. 保守部品の削減

レシフロユニットが無くなりますので、モータ・ドライバー式、ベアリング等予備品が不要になります。

3. 騒音レベルの低減

レシフロ時の騒音、振動が低減されます。

*2015年にSIGOZαにて実績ができました。SIGOZは実績ありませんが、同等の構造なので可能です。ただし、OZはOZαと違いシリンダからボールネジへの改造となる為、若干費用が変わります。

*テーブルの改造になる為引き取りになります。オーバーホールと合わせての改造をお勧めいたします。改造に関してのご要望ご質問等ありましたら御用命ください。